

○水生生物モニタリング調査結果一覧（太田川F）

<太田川F 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
F-1	○	○	○	○	○	○

<太田川F 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (℃)	泥温 (℃)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)
F-1	37.5975°	140.9252°	R3.10.22	08:28	08:46	15.7	15.8	砂	10YR5/4	なし	0.33	>50

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
F-1	37.5975°	140.9252°	R3.10.22	08:28	7.4	<0.5	2.3	10.3	5.2	0.03	0.9	<1	0.9	0.0022	0.077	0.0023

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
F-1	37.5975°	140.9252°	R3.10.22	08:46	7.5	484	17.8	0.8	1.0	2.645	23.0	36.7	27.7	4.5	4.3	3.8	1.1	9.5	8.0	230	0.20

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<太田川F 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)	
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137		
F-1	太田川本流	37.5975°	140.9252°	R3.10.21	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物 (藻類を含む)	—	0.014	—	—	—	54	N.D. (7.8)	54	—	
					節足動物	昆虫	カリゲラ	カリゲラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワゲラ	124	0.032	幼虫	—	—	—	13	N.D. (3.4)	13	—
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒゲナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	228	0.045	幼虫	—	—	—	75	N.D. (5.2)	75	—
					節足動物	昆虫	トンボ	エゾトンボ	<i>Macromia amphigena amphigena</i>	コヤマトンボ	98	0.029	幼虫 (ヤゴ)	—	—	—	27	N.D. (3.7)	27	—
					節足動物	昆虫	トンボ	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	オニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Stylogomphus sukuzii</i>	オジロサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Meligomphus viridicostus</i>	オナガサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Sieboldius albardae</i>	コオニヤンマ										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Davidius sp.</i>	ダビドサナエ属										
					節足動物	昆虫	トンボ	サエトンボ	<i>Asiagomphus melaenops</i>	ヤマサナエ										
					節足動物	昆虫	トンボ	ヤンマ	<i>Boyeria maclachlani</i>	コシボツヤンマ										
					節足動物	軟甲	エビ	テナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	35	0.049	未成体/成体	—	—	—	78	N.D. (5.0)	78	—
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	2	0.31	成魚	不明消化物	内臓除去	—	84.6	2.6	82	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	4	0.11	未成魚	—	—	—	125.5	5.5	120	—
脊椎動物	両生	無尾	アマガエル	<i>Rana japonica</i>	ニホンアカガエル	8	0.095	成体	—	—	—	54	N.D. (2.8)	54	—					
脊椎動物	両生	無尾	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i>	ツチガエル															
F-5	太田川本流	37.6022°	140.9868°	R3.10.20	節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	3	0.028	成体	—	—	—	30	N.D. (4.5)	30	—
					脊椎動物	硬骨魚	カジカ	カジカ	<i>Cottus reinii</i>	ウツセミカジカ	8	0.13	未成魚	—	—	—	34	N.D. (2.4)	34	—
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Tribolodon hakonensis</i>	ウグイ	5	0.11	未成魚/成魚	—	—	—	36.0	2.0	34	—
					脊椎動物	硬骨魚	サケ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	8	0.30	未成魚/成魚	—	—	—	154.8	4.8	150	—

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※6：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。